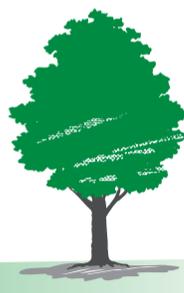


紙面から

6月は  
 環境月間 ..... 2  
 子宮がん検診 ..... 5  
 高齢者福祉サービスを紹介... 6・7  
 児童館キャンプ・デイキャンプに  
 参加しませんか ..... 8  
 新選組フェスタin日野6月のご案内 .... 12



市では市民、企業、団体、大学や医師等の専門家と協働して、健康づくりの推進計画「日野人げんき！」プランを策定しています。  
 「子育て・子育て不安ゼロ」、「高齢者寝たきりゼロ」の二つを重点目標として、策定会議の各チームから

の提案を踏まえ、具体的な実施事業をプランに位置づけていきます。  
 このプランの目標年次である2010年を見据え、皆さんの健康づくりについてのご意見、ご提案をお聞かせください。 (健康課)



**日野人げんき! プラン策定中**  
 皆さんのご意見をお聞かせください

基本理念

だれもが健やかでいられるまちづくり

重点目標1: 子育て・子育て不安ゼロに向けて

子どもの健やかな発育・発達の支援

平成15年度から引き続き充実していく事業  
 子育て不安を解消するために乳幼児の健診を充実  
 両親学級 ママ・パパクラスで先輩ママとの交流を図りながら内容を充実  
 平成16年度に取り組む事業  
 小児初期救急(平日夜間診療)への体制づくり

子育て中の親への支援

親子ふれあい事業「ブックスタート」を開始  
 市内中学生を対象とした食に関するアンケート調査の実施及び学校や保護者への情報提供  
 新生児訪問の充実(訪問回数の増加)  
 医師会の協力を得た子育て支援事業を検討

安心して妊娠・出産できるための支援と学童・思春期からの保健教育

子ども家庭支援センターの増設とまだいら児童館「ふれっしゅ」の充実  
 今後取り組む課題  
 学校保健との連携  
 子育てがしやすい環境の整備  
 親自身の心の安定と健康づくり  
 充実した医療環境の整備

重点目標2: 高齢者寝たきりゼロに向けて

生活習慣の改善

平成15年度から引き続き充実していく事業  
 パワーリハビリテーション事業で介護予防・自立支援  
 高齢者の健康づくりとしてさわやか健康体操の充実  
 乳がんの早期発見率を高めるマンモグラフィ検査の導入  
 健康づくり推進員の育成及び活動の推進を検討  
 健診後のフォローアップ事業を充実  
 80歳になっても自分の歯を20本以上保つ運動をすすめ、市民の歯の健康

健康維持・増進の環境づくり

づくりを支援  
 健康を支える都市環境を整備  
 平成16年度に取り組む事業  
 女性なんでも健康相談(女性特有の心身不安への専門医による相談事業)を実施  
 高齢者誕生月健診を充実(65歳男性を対象に前立腺がん検診の導入)  
 市民自らが健康管理に役立てていける健康管理システムを作成  
 健康危機管理事業で感染症への正しい知識を広める

生きがいや心の充足の向上

NHKとの共同による健康フェアを開催し、総合的な健康情報を発信  
 生活習慣病を予防するために食の教室、肥満改善教室、歯科教室、健康相談等を充実  
 今後取り組む課題  
 一次予防(健康増進により発病を予防)を重視した健康づくり  
 健康の維持増進の環境づくり  
 福祉のまちづくりの推進(バリアフリー化の促進)

介護予防の推進

各チームからこんな提案が出されています

市民チーム

- ▶健康診断を積極的に受診しましょう
- ▶声かけグループ参加運動を行いましょう
- ▶地域ぐるみでボランティアを活用した料理教室や高齢者会食会を開催しましょう
- ▶地域でのウォーキングサークルをつくりましょう

企業市民チーム

- ▶健康に関する講座を開催しましょう
- ▶友愛活動を通じた老人クラブや民生委員のネットワークづくりをしていきましょう

医師・歯科医師・薬剤師チーム

- ▶イベント時の健康相談を実施しましょう
- ▶健康に関する情報の提供・意識啓発をすすめましょう

アンケート調査の中間報告がご覧になれます

市政図書室及び中央、日野、高幡、百草、平山、多摩平の各図書館に置いてありますのでご覧ください。

ご意見をお寄せください

このプランに対するご意見・ご提案は、6月18日(金)必着までに「日野人げんき!」提案と明記し、次のいずれかの方法でお寄せください。  
 なお、プランの詳しい内容は市のホームページ(<http://www.city.hino.tokyo.jp/>)にも掲載しています。

- ▷郵送 = 〒191-0011日野本町1の6の2生活・保健センター内健康課「日野人げんき」係
- ▷FAX = 583-2400
- ▷Eメール = soudan@city.hino.tokyo.jp

問合せ先 健康課 (☎581-4111)

**「みち」をつくる**  
 日野市長 ひろみち  
 深みを増したみどりのなかを歩くのは気持ち良いことです。国や都の支援で道路にもバリアフリーの視点が採り入れられてきました。歩くことを基本にした段差のない道路。加えて電柱の地下埋設も進んでいます。高幡不動の参道・若宮通りに続き、日野駅前ロータリー整備が一段落しました。車を運転する人からは、少し窮屈だという声もありますが、歩く人は安心して通れるようになったと思います。  
 これまでの道路行政への反省があります。どちらかといえば車優先の「道路」から、楽しみながら歩ける「みち」へ。いずれ多摩平団地建て替えにおいても、歩くためのスペースがしっかりと位置づけられる予定です。特に今年の新選組フェスタに合わせ、多くの方が日野を訪れています。市民の皆様も見かけると思いますが、運動靴にリュック姿で地図を片手に史跡を巡るお客様たち。  
 あらためてわが日野が、歩けるまちとして魅力を増しているのかと思います。よそう森掘公園のように柔らかな土手にベンチを置いたりして、潤いある「みち」を増やしたいものです。そういえば京都には水路に沿った美しい哲学の道があります。「となりのトトロ」で歌われた主題歌のように、  
 あるこう、あるこう  
 わたしは元気  
 あるくの大好き  
 どんどん行こう  
 歩く魅力にあふれた日野市にしたいと思えます。